

2026年度



英語＋ボランティア留学

～地球規模の社会課題に取り組むリーダー育成プログラム～



留学期間

2026年8月16日～12月19日

詳細は大学公式サイトの
英語＋ボランティア留学ページをチェック



プログラム詳細

英語研修 (12週間)		準備 (1週間)	ボランティア@NGO (5週間)	
(平日) 英語研修	(週末) 自由行動	ボランティア準備	(平日) ボランティア	(週末) 自由行動

対象者 全学部・2、3年次生

研修先 フィリピン

語学留学：セントラサル大学
ボランティア：NGO LOOB

プログラム費用 約100万円

※費用には、学費、宿泊費用、片道送迎費用、食事代（LSLCは平日：1日3食/土日：1日1食、LOOBは平日昼食）が含まれますが、航空券代、海外留学保険、危機管理費用、SSP費用、教材費、寮の電気代・水道代・清掃代などは含まれていません。

奨学金

日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）
<9万円×5ヶ月=45万円>対象

※家計状況及び学業成績をもとに総合的に判断し、受給者を決定します

出願要件 以下の2つの要件を満たしていること

- ①累計GPA2.3以上が望ましい
- ②TOEIC L&R 400点以上または、「実践英語（TOEIC対策）」の評価がA以上

出願締切

2026年5月22日(金) 17:30

※出願後、書類審査と面接の上可否を判定します。

説明会日程

日程 2026年4月24日（金）・5月12日（火）

時間 17時30分～18時00分【共通】

場所 01-B1-01教室【共通】



プログラムの特徴

英語研修

1日50分×6コマの英語授業を通じて、集中的に実践的な英語でのコミュニケーションスキルを強化します。授業は、マンツーマン授業とグループ授業を組み合わせたカリキュラムになっており、それぞれの学習スタイルや学びたいニーズに合わせて効果的な指導を受けることができます。



現地大学生との交流

現地の大学に通う学生と日本からの留学生が交流する「パディ制度」を利用することができます。同年代の大学生同士がペアとなり、お互いの文化や考えを共有することができる異文化交流です。現地学生が日常生活をサポートしてくれるので、より充実した留学生活を送ることが可能です。



ボランティア@NGO

フィリピン・イロイロにあるNGO団体LOOB(ロオブ)でインターン生として、教育支援や地域貢献のボランティアに携わります。現地の社会課題を学びながら実践的な経験を積み、環境教育やフェアトレード普及などを通じて国際協力の知識やリーダーシップ力を養うことができます。



受け入れ先

英語研修



University of St. La Salle
Language Skills Learning Center
(フィリピン・バコロド)



University of St. La Salle (USLS・セントラサル大学)は、1952年創立のフィリピンの名門私立大学の一つで、西ネグロス州の中心都市バコロドに位置しています。広大なキャンパスには、小学校から大学院までの教育機関が併設されており、1万人以上の生徒・学生が学んでいます。



留学期間中は、キャンパス内の売店、運動場、プールなどの施設を利用でき、現地の大学生と交流する機会もあります。



ボランティア



NGO団体 LOOB
(フィリピン・イロイロ)



NGO LOOB(ロオブ)は、2001年にフィリピンのイロイロに設立されたNGO団体で、青少年育成とコミュニティ開発を支援しています。特に現地の若者のリーダーシップ育成や、教育・環境保全に力を入れています。

このボランティア活動を通して、「自ら考え行動し、周りの人たちと協働するリーダーシップ力」を養うことを目指します。子ども支援・青少年リーダー育成事業の広報アシスタントとして、教育支援を受ける子どもたちへのインタビューやコミュニティ図書館の運営、現地高校での環境教育(Zero Waste)、フェアトレード商品の販売管理、広報活動などに携わります。



プログラム紹介はこちら

LSLCのより詳しい研修内容や、過去の留学生たちの写真・動画など研修のイメージが分かる情報を右のQRコードから見るすることができます。



LSLC Japan Office LSLC 日本事務局
Email: info@lslc.jp



お問い合わせ

プログラムについてご質問やご相談がございましたら、LINEにてお問い合わせ下さい。LINE登録後、大学とお名前をメッセージでお知らせ下さい。